

青森県原子力センター所報第9号（平成26年度）の訂正について

以下のとおり誤記が確認されたため、訂正します。なお、この訂正により、検討結果に変更はありません。

p.21

【誤】

(3) ヨウ素-129

試料を真空凍結乾燥後、燃焼法によって回収したヨウ素からヨウ化銀を調製し、日本原子力研究開発機構青森研究開発センターが保有する加速器質量分析装置（AMS）を用いてヨウ素-129(^{129}I)とヨウ素-127(^{127}I)の原子数比を測定した。また、~~乾燥試料を次亜塩素酸ナトリウム溶液で分解し、ICP 質量分析法によって安定ヨウ素(^{127}I)を定量した。~~これらによって求めた $^{129}\text{I}/^{127}\text{I}$ 原子数比と安定ヨウ素濃度から、環境試料中のヨウ素-129濃度を求めた⁵⁾。

【正】

(3) ヨウ素-129

試料を真空凍結乾燥後、燃焼法によって回収したヨウ素から安定ヨウ素(^{127}I)測定用試料を分取した後、ヨウ化銀を調製し、日本原子力研究開発機構青森研究開発センターが保有する加速器質量分析装置（AMS）を用いてヨウ素-129(^{129}I)とヨウ素-127(^{127}I)の原子数比を測定した。また、ICP 質量分析法によって安定ヨウ素を定量した。これらによって求めた $^{129}\text{I}/^{127}\text{I}$ 原子数比と安定ヨウ素濃度から、環境試料中のヨウ素-129濃度を求めた⁵⁾。